

ラテンアメリカ・カリブ関連新刊図書 (2005年5月～2006年5月)

- アヴェニ、アンソニー・F. (武井摩利訳、増田義郎監修)『ナスカ地上絵の謎—砂漠からの永遠のメッセージ』創元社、2006年3月
- 青山和夫『古代マヤ 石器の都市文明』(諸文明の起源 11) 京都大学学術出版会、2005年12月
- 晩豊彦『マーノ・デ・サントの帰郷—アルゼンチンサッカーに生きたある日本人の物語』文芸書房、2006年1月
- 『アジア遊学 No. 76 アジア 日本・日系 ラテンアメリカ—日系社会の経験から学ぶ』勉強出版、2005年6月
- 阿部修二『メキシコ歴史紀行—コンキスタ・征服の十字架』明石書店、2005年5月
- 新木秀和編『エクアドルを知るための60章』明石書店、2006年5月
- アルゲダス、ホセ・マリア (杉山晃訳)『ダイヤモンドと火打ち石』彩流社、2005年6月
- 飯泉昌宏編『ギターソロのためのアルゼンチン・タンゴ名曲集』(楽譜) 現代ギター社、2006年1月
- 石橋純『太鼓歌に耳をかせ—カリブの港町の「黒人」文化運動とベネズエラ民主政治』松籟社、2006年1月
- 今中賢一『コロンビアとパナマを旅する—石畳の街を訪ねて』文芸社、2006年1月
- 宇佐見耕一編『新興工業国の社会福祉—最低生活保障と家族福祉』日本貿易振興機構アジア経済研究所、2005年12月
- エリングウッド、ケン (仁保真佐子訳)『不法越境を試みる人々—米国・メキシコ国境地帯の生と死』パーソナルケア、2006年3月
- エルフィスゴン (後藤政子訳)『まんがで学ぶ世界の経済 グローバリゼーションとは何か?—多国籍露天商で成りあがれ!』明石書店、2005年7月
- 大泉光一『支倉常長慶長遣欧使節の真相』雄山閣、2005年10月
- 大泉光一・牛島万編『アメリカのヒスパニック＝ラティーノ社会を知るための55章』明石書店、2006年1月
- 大久保武『日系人の労働市場とエスニシティー 地方工業都市に就労する日系ブラジル人』御茶の水書房、2005年6月
- 大久保教宏『プロテスタンティズムとメキシコ革命—市民宗教からインディヘニスモへ』新教出版社、2005年5月
- 岡崎務『ブラジル 体験取材世界の国ぐに6』ポプラ社、2006年2月
- 小笠原省三『海外の神社—並にブラジル在住同胞の教育と宗教』ゆまに書房、2005年6月
- 小倉英敬『侵略のアメリカ合州国史—<帝国>の内と外』新泉社、2005年10月
- 門倉貴史『図説 BRICS 経済—台頭するブラジル、ロシア、インド、中国のすべて』日本経済新聞社、2005年7月
- 川島裕『海流—最後の移民船『ぶらじる丸』の航跡』海文堂出版、2005年9月
- 北村暁夫『ナポリのマラドーナ』山川出版社、2005年11月
- 岸和田仁『熱帯の多人種主義社会—ブラジル文化讃歌』柘植書房新社、2005年9月
- 楠田枝里子『ナスカ砂の王国』文藝春秋、2006年2月
- クック (増田義郎訳)『太平洋探検 (5)』(岩波文庫) 岩波書店、2005年4月
- クック (増田義郎訳)『太平洋探検 (6)』(岩波文庫) 岩波書店、2005年4月

庫) 岩波書店、2005 年 7 月
 工藤律子、篠田有史『子どもは未来の開拓者(ピ
 オネーロ)—ストリートチルドレンのいない
 国キューバ』(JULA BOOKS ブックレット)
 JULA 出版局、2005 年 8 月
 国本伊代・中川文雄編『ラテンアメリカ研究へ
 の招待』(改訂新版) 新評論、2005 年 11 月
 コエーリョ、パウロ(旦敬介訳)『11 分間』角
 川書店、2006 年 1 月
 コエーリョ、パウロ(旦敬介訳)『ザーヒル』角
 川書店、2006 年 2 月
 木賀賢一『アンデスの風に乗って—インカの失
 われた都市マチュピチュへの旅』牧歌舎、2005
 年 5 月
 児島明『ニューカマーの子どもと学校文化—日
 系ブラジル人生徒の教育エスノグラフィー』
 勁草書房、2006 年 3 月
 小山久美子編『ボサノバの風景』国際語学社、
 2005 年 6 月
 コルピ麗子『メキシコに魅せられて』新風舎、
 2005 年 12 月
 貞末亮司編『マヤとインカ—王権の成立と展開』
 同成社、2005 年 9 月
 杉野図明『マチュピチュ晴嵐—ペルー観光紀行』
 文理閣、2006 年 1 月
 杉本将陸『日本の裏側より愛を込めて』文芸社、
 2005 年 7 月
 寿里順平『エクアドル—ガラパゴス・ノグチ・
 パナマ帽の国』東洋書店、2005 年 9 月
 世界経済情報サービス『アルゼンチン』(ARC
 レポート) 2005 年 12 月
 世界経済情報サービス『ペルー』(ARC レポー
 ト) 2005 年 11 月
 世界経済情報サービス『ベネズエラ』ARC レ
 ポート) 2005 年 10 月
 世界経済情報サービス『メキシコ』(ARC レポー

ト) 2005 年 9 月
 関雄二『古代アンデス 権力の考古学』(諸文
 明の起源 006) 京都大学学術出版会、2006 年
 1 月
 禪野美帆『メキシコ、先住民共同体と都市—都
 市移住者を取り込んだ「伝統的」組織の変容』
 慶應義塾大学出版会、2006 年 3 月
 高野潤『アマゾン源流生活』平凡社、2006 年
 1 月
 田崎健太『ジーコジャパン 11 のブラジル流方
 程式』講談社、2006 年 4 月
 田島陽一『グローバリズムとリージョナリズム
 の相克—メキシコの開発戦略』晃洋書房、2006
 年 2 月
 ダン、クリストファー(国安真奈訳)『トロピ
 カーリア—ブラジル音楽を変革した文化ムー
 ヴメント』音楽之友社、2005 年 11 月
 デ・レオン、シエサ(増田義郎訳)『インカ帝国
 史』(岩波文庫) 岩波書店、2006 年 1 月
 戸井十月『小野田寛郎の終わらない戦い』新潮
 社、2005 年 7 月
 富田晃『祝祭と暴力—スティーロパンとカーニ
 ヴァルの文化政治』二宮書店、2005 年 12 月
 永田佳之『オルタナティブ教育—国際比較に見
 る 21 世紀の学校づくり』新評論、2005 年
 6 月
 ナジブ、ルシア編(鈴木茂訳)『ニュー・ブラジ
 リアン・シネマ—知られざるブラジル映画の
 全貌』プチグラパブリッシング、2006 年 1 月
 西沢利栄ほか『アマゾン—保全と開発』朝倉書
 店、2005 年 5 月
 西沢利栄『アマゾンで地球環境を考える』(岩波
 ジュニア新書) 岩波書店、2005 年 8 月
 浜岡究『「ブラジルの発見」とその時代—大航海
 時代・ポルトガルの野望の行方』(叢書 歴史
 学への招待) 現代書館、2006 年 3 月

- 馬場裕子『Hola! Costa Rica—エデンの園からの手紙』新風舎、2005年8月
- 土方美雄『マヤ・アステカの神々』新紀元社、2005年9月
- ヒメネス、フランシスコ(千葉茂樹訳)『あの空の下で』小峰書店、2005年8月
- 二村久則・野田隆・牛田千鶴・志柿光浩『ラテンアメリカ現代史 III メキシコ・中米・カリブ海地域』山川出版社 2006年5月
- ブアルキ、シコ(武田千香訳)『ブダペスト』白水社、2006年02月
- ブラジル日本商工会議所編『現代ブラジル事典』新評論、2005年8月
- 星野妙子・末廣昭編『ファミリービジネスのトップマネジネント—アジアとラテンアメリカにおける企業経営』岩波書店、2006年3月
- 星野妙子編『ラテンアメリカの一次産品輸出産業—資料集—』日本貿易振興機構アジア経済研究所、2006年3月
- 星野妙子・北野浩一編『企業研究情報マニュアル』日本貿易振興機構アジア経済研究所、2005年5月
- ボニアトウスカ、エレナ(北条ゆかり訳)『トラテロルコの夜—メキシコの1968年』藤原書店、2005年9月
- バルヘス、ホルヘ・ルイス(木村榮一訳)『エル・アレフ』平凡社、2005年9月
- 牧田繁子『タンゴの国で盆踊り—シニアボランティアルのアルゼンチン滞在記』洋泉社、2005年6月
- 松本、アルベルト『アルゼンチンを知るための54章』明石書店、2005年9月
- 真鍋周三編『ボリビアを知るための68章』明石書店、2006年4月
- マルコス、イボン・ル・ボ(佐々木真一訳)『サパティスタの夢—たかさんの世界から成る世界を求めて』(インディアス群書5)現代企画室、2005年4月
- 宮城松成『忘れ得ぬ人々—ブラジル沖縄移民の秘話』沖縄タイムス社、2006年4月
- ムヒカ・ライネス、マヌエル(西村英一郎訳)『七悪魔の旅』中央公論新社、2005年7月
- やなぎやけいこ・今井俊『ファンが悪魔をつかまえた—メキシコの民話』(こどものとも世界昔ばなしの旅 29)福音館書店、2005年9月
- やなぎやけいこ・野口忠行『コケーナとであったチャンゴ—アンデスの民話』(こどものとも世界昔ばなしの旅 23)福音館書店、2005年9月
- 山本紀夫『ラテンアメリカ楽器紀行』山川出版社、2005年11月
- 矢持善和『サッカー「王国」ブラジル』東洋書店、2006年4月
- ユネスコ・アジア文化センター編『アジア・アフリカ・ラテンアメリカ絵本イラストレーション 200』ユネスコ・アジア文化センター、2005年8月
- 吉田忠正『メキシコ 体験取材世界の国ぐに3』ポプラ社、2006年2月
- 楽書ブックス編集部編『心を熱くする タンゴの名曲 20選』中経出版、2006年2月
- ワインガードナー、マーク(金原瑞人訳)『メジャーリーグ、メキシコへ行く—メキシカンリーグの時代』(海外文学セレクション)東京創元社、2005年10月
- 渡辺一夫『コスタリカ 体験取材世界の国ぐに5』ポプラ社、2006年2月
- < 編集部からのコメント >
前号に掲載できなかった文献も含め、対象時期を2005年5月から2006年5月までとした。